

# 街かどギャラリー

## 茶町一帯ギャラリーゾーン MAP ③

どこか懐かしい茶町界隈のお宅がギャラリーに！  
市内で活躍する作家達が確かな作品を展示しています。  
※ギャラリーマップは当日、街角のインフォメーションで配布します。

作家	ジャンル	作家	ジャンル
杉村 孝	石彫	野中さだ子	陶
大橋 淳一	木の造形	柿沼なほみ	染色
小林 由季	現代アート	島田 敏男	陶、楽焼き
松澤 幸子	造形	シャローム	陶
巻田好佐恵	彫刻・ちりめん細工	杉本 西佑	現代彫刻、平面
小川 智子	陶	甲斐 節子	絵手紙
海老名恵子	刺繍(パステルース)	戸塚 洋子	油彩
高崎 昭雄	立体書画	石田 光恵	油彩
西川 琴華	書道	柴田かね子	日本画
石原 華苑	書道	山本 慶子	水彩
大井 碧水	書道	勝治美智子	日本画
水野 節子	ステンドグラス	杉村 清美	油彩
全 作家	茶リティー	広田 恵子	染色
吉田 仁美	イラスト	木村 早苗	染色
堀井 香代	イラスト	松田 裕康	彫刻
石川 文美	版画	田中 昌保	油彩
永田乃文重	ステンドグラス	古山 全一	油彩
桑原貴美子	ステンドグラス	松本 東樹	油彩
八木志乃武	自然木	新出 幸雄	水彩
菅原 英利	陶	永井 勝	水彩
前田 直紀	陶	池田 馨	水彩
原川 圭介	鬼瓦	楢山 貞夫	水彩
松浦 澄江	現代美術	桑原 昌司	アクリル
青木 鐵夫	版画	仲田三郎と仲間たち	陶
青木 晴美	版画	羽根田英世	紙すき
大畑 達郎	油彩	新出グループ	似顔絵
古永 敏子	油彩	森下 正夫	水彩
神尾 芳典	水彩		

## お茶名人市場 藤枝こだわりのお茶五席 MAP ⑥

**大久保の大茶樹** 平口好三(ヒラグチコウソウ)  
樹齢300年の大茶樹、茶産地の歴史を体感できる記念碑茶樹、味わいと茶寿(108才)祈念の茶です。江戸時代、宝永年間に植えたと伝えられています。大変優れた品質を持ち、今でも現役の茶樹として敬老の日に寄贈されています。先人達の美味しいお茶づくり、歴史を示す茶樹です。国文祭では大茶樹のクローン茶から摘採、製茶した茶寿の茶を楽しみます。

**朝比奈玉露** 尾村 甫(オムラハジメ)  
藤枝市岡部町は八女、宇治と並ぶ高品質の玉露産地です。伝統の手揉み技術で磨かれた優れた形状と新鮮味、深みあるうま味が特徴です。この優れた品質から宇治、八女玉露にブレンドされました。ここでは朝比奈玉露の生一本をお楽しみ頂けます。

**手揉み茶** 住田佳朗(スミダヨシロウ)  
藤枝市は幕末明治期から大変優れた手揉み茶を生産してきました。この伝統を受け継ぎ、手揉み永世名人の認定を受けた茶師によるお茶をお楽しみ頂けます。今日の優れた静岡茶原産となるお茶、手作りによるエコロジーで高品質のお茶です。

**藤枝かおり** 山本祐司(ヤマモトユウジ)  
ジャスミンの花のような香りとさわやかな渋みがお口の中に広がります。お茶に香りが望まれ、ジャスミン様の香りと味わいのお茶が藤枝で生まれました。藪茶一辺倒の静岡茶の中で藤枝のお茶づくりの歴史が生んだ多様性を示すお茶です。

**藤枝紅茶** 麓 茂樹(フモトシゲキ)  
藤枝北部の山間地、銘茶処の蔵田で生まれた藤枝紅茶はさわやかな香りと明るい紅水色の紅茶です。お茶を飲むように急須で緑茶と同じようにさわやかな甘味とやさしい渋みが楽しめます。

## ひとこと・カフェ 演劇&音楽コンサート

10月24日	11:00-11:40	詩吟と尺八のついで 茶の里で詩舞を詠す 藤枝愛好吟舞会	10月25日	11:00-11:30	「奥の細道」子ども達による俳句 NPO法人げんきっスクラブ
	11:45-12:15	ソプラノの調べ Lasciati amar/落葉松/あなたとわたし Sop吉本真由子		11:30-12:00	生きる生きる音楽隊と芝居ごっこキッズ NPO法人生きる生きる
	1:00- 2:00	心に沁みる歌を 姉が歌い妹がピアノ伴奏☆姉妹演奏☆ Sop安本なおみ P/安本恵		12:00-12:45	朗読劇「松崎を越えた茶娘たち」 松本麗也とご一緒に歌いましょう 歌・桑原恵子ほかP/武石富美子 びくくの会・阿部けい子他
	2:00-2:30	尺八による演奏 神谷毅		1:00- 1:30	ピアノソロ演奏曲目「鏡」より「亡き王女のためのパヴァーヌ」 モーリス・ラヴェル作曲/ 小林摩湖
	2:30-3:00	フラメンコ 本格派の歌とギター生演奏 Soy Rosa Rosa ギター後藤見・カンテ小杉崇里		1:30- 2:00	「グリーン・リーフの雫」 高森有紀のCDキャンペーン 高森有紀
	3:00-4:00	歌謡喫茶 歌詞カードを片手にさあ時を聴き歌いましょう 鬼頭良久子		2:00- 3:00	平井誠一郎とクインテッド 平井誠一郎 他
				3:00- 4:30	第3回若い芽のコンサート 市川浩平、市川拓平、岐崎優 他



MAP ⑧ ※詳しい内容はイベントページにて  
ふじえだ茶名人市場

KURAガーデン・休憩所  
楽焼体験、トランポウォーク、和菓子・焼きそばなどの販売。

MAP ① ※詳しい内容はイベントページにて  
藤枝今昔「お茶」談義

MAP ②  
ものづくり人ワークショップ  
小宮人形展示場/入場無料  
志太広域で活躍する作家・職人たちの作品展示、販売、体験教室

MAP ⑥  
志太天神雑と手まり展  
小宮人形アトリエ/入場無料  
人形師・小宮弘一郎さんが分かりやすく楽しく解説。天神さんに加え、藤枝手まりも温かみのある展示をします。

## 文学の小径

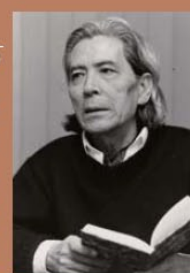
国文祭のイベントや郷土ゆかりの文学作品の舞台、民話や伝説の残るお寺など、文学を散策！  
開催日時/10月24日(土)・25日(日)  
9:00~17:00



- は 藤枝静男生家跡
- ろ 藤枝静男文学碑
- は 文学館(企画展・文学講演会・ナイトミュージアム・北村氏作品展)
- に 蓮生寺(童謡コンサートと琵琶演奏、蓮生坊と蓮生寺)
- り 洞雲寺(家康と藤八柿)
- ち 若一王子神社(藤枝のいわれ)
- と 華蔵(企画展)
- へ 長楽寺(大蛇にさらわれたお姫さま)
- ほ 小川国夫邸
- ぬ 市民会館(朗読会)
- る 大慶寺(日蓮正人お手植えの松)
- を 鬼岩寺(伝説:黒犬物語)
- わ 正定寺(田中城主と本願の松)

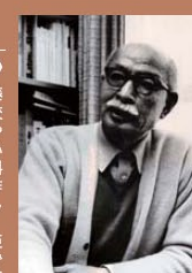
## 小川国夫

小説家(1927~2008)  
昭和2年、志太郡藤枝町長生寺生まれ。旧制静岡高校(現・静岡大学)時代に小説を書き始め、パリに留学し、3年間フランスで過ごした。その後自費出版した「アポロンの鳥」が島尾雄雄に激賞され、注目を集めるようになる。昭和61年、「漁民」で第13回川淵康成文学賞を、平成6年には「恋しみの港」で伊藤整文学賞を受賞、平成11年「ハッシュ・ギャング」で読売文学賞小説賞と、その後も数々の賞を受賞する。80歳の生涯を閉じるまで、ふるさと藤枝で執筆活動を続けた。



## 藤枝静男

小説家・眼科医(1908~1993)  
本名、勝見次郎。明治41年志太郡藤枝町市部生まれ。旧制第八高等学校(現・名古屋大学)時代に本多秋五や平野謙、白柳深志の志気直哉に出会い終生師弟関係を続ける。その後、眼科医となったが、昭和22年、処女作「路」を雑誌「近代文学」に発表し小説家への道を歩み、注目される。創作集「空気頭」で芸術選奨文部大臣賞を受賞、創作集「愛国者たち」で平林たい子賞、「悲しいだけ」で野間文芸賞など多数の文学賞に輝いた。



## 加藤まさを

抒情画家・詩人(1897~1977)  
明治30年、西益津村田中(現・藤枝市大手)生まれ。西益津尋常高等小学校(現在の西益津小学校)3学年を終了後、上京。学生時代から詩や童謡、画を発表する。大正8年に、「アンデルセン童話」・「花の精」などの絵本がぎが東京神田の上方屋平和堂から次々刊行され、一躍有名に。大正末期から昭和初期にかけて、抒情画全盛時代を築き、「少女俱樂部」・「少年俱樂部」・「少女画報」などの雑誌で発表される。大正12年に発表された「月の沙流」は、今でも広く愛唱されている。



## 村越化石

俳人(1922~)  
本名・村越英彦。大正11年、静岡県志太郡朝比奈村(現・藤枝市)生まれ。昭和16年、群馬県草津町の国立療養所東生楽楽園に妻と共に入園し、現在もここで暮らしている。昭和18年、「俳誌『鴨野』」に入会、その後の昭和24年、「演」に入会。以降、現在に至るまで魂の俳句を詠み続けている。平成14年、「玉露の里」に建てられた村越化石句碑除幕式に立ち会った。蛇笏賞、詩歌文学館賞、山本健吉賞、紫綬褒章など数多くの栄誉を受けている。



**茶会**  
静風流、宗徧流、黄榮弘風流、表千家、裏千家、市内の小学生による茶道のおもてなし。市文化協会による写真、華道、俳句、書道の展示、三曲演奏。

**藤枝地酒まつり&おもてなし広場**  
藤枝の地酒やスイーツ、せとやコロッケ、岡部焼きそばなど地元のおいしいものが大集合!お土産も買えます。

- MAPマークガイド
- お茶スポット
  - バス停
  - 文学の小径
  - インフォメーション
  - トイレ
  - 駐車場
  - あんどん
  - 神社・お寺